



2017年度  
第2回

# 勤医協中央病院 RST学習会

## 目指そう！呼吸器ケアの質向上

呼吸器疾患患者における栄養療法は、診断初期の段階から患者教育・運動療法と同じく重要な要素の一つです。COPDでは息切れや肺の過膨張によって消化管が圧迫され、食事量の減少をきたし、低栄養となります。そのため、診断早期から栄養指導や食事動作の工夫などの介入が重要となります。今回は呼吸器疾患患者の栄養療法の基礎と食事の工夫について学びます。

2017年

# 9月19日



# 12:40-13:25

勤医協中央病院 みなくるA

### タイムテーブル

テーマ

## 「呼吸器疾患患者の栄養療法」

講師：小林 智香 栄養科主任・管理栄養士(NST専従)

※昼食持ち込み可

※当日は栄養補助食品の試食もあります！



セカンド  
1本(125mlあたり)  
エネルギー: 150kcal  
たんぱく質: 5.0g  
BCAA: 3,200mg

分岐鎖アミノ酸 (BCAA) でリハ効率をアップ  
筋肉において構成比率の高い分岐鎖アミノ酸 (BCAA) が1本(125ml)あたり3,200mg入っています。BCAAは筋たんぱく質の合成促進、分解抑制を行い、運動後のエネルギー不足となるため、筋肉を効率良く活動させ、運動能力の向上や運動後の疲労軽減などにつながる働きが報告されています。

● 使用目安: 1~2本/日

オレンジ風味      コーヒー風味

### お問い合わせ

勤医協中央病院 RST担当事務員  
岸 (PHS 5165)

勤医協中央病院 RST専任看護師  
大方 (PHS 5543)